

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和8年1月31日

事業所名：秦野市児童発達支援事業たんぼぼ教室

保護者等数（児童数）：33 回収数：24 割合：73%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆安全の確保がされていて良い。 ◆十分に動いているので広いと思う。 ◆丁度良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の環境を十分に活用できるようスペースを確保していますが、身体を動かす場面等は安全性に配慮し、プログラム内容も検討します。また、事業所の設置環境から屋上で療育環境を活用します。 ・観察室から保護者が見やすいよう子どもの着席位置やクラス内パーテーション等配置を工夫します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であると思いますか。	23	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆たまに人数が足りないかなと感じる。 ◆定員より少ないクラスなのでよく見ている。 ◆常に子供に分かりやすい言葉や表現で声を掛けてくれています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上について、公認心理士・作業療法士による研修、外部研修の参加、また他の専門機関からの助言や見学等を通じて必要な知識や技術の習得ができるよう努めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆マーク（リンゴの部屋等）などを使い、分かりやすくなっていると思う。 ◆絵でも分かりやすくなっている。 ◆教室にマークとカードを入れてから入るシステムになっているので分かりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内は活動に集中しやすいよう、継続して必要なものだけに注意が向くように配慮します。また、保護者からのご意見には耳を傾け、話しやすい環境となることを心がけます。情報伝達の手段は、視覚化して理解を促します。また、掲示版を設けていますので、引き続き有効な情報提供に努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	24	0	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールに沿って掃除をし、清潔に保つよう努めます。また、活動内容に合わせて部屋を設定し、目的や内容がわかりやすい空間づくりに努めています。引き続き、維持できるように工夫していきます。 ・今年度も新型コロナウイルス感染防止に努めるため、クラス開催後の部屋、使用物品の消毒を実施します。 ・トイレには、パーテーションを置くなど、性差を配慮した工夫をします。 ・空調調整は、センター全体管理のため限界があり、扇風機やスポットクーラーを活用します。

適切な支援提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆配慮の仕方や支援方法が凄く丁寧で私達親も勉強になっています。 ◆受けられている部分とそうでない部分がある。 ◆嫌なプログラムや得意のプログラムを理解して対応してくれています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上について、公認心理士・作業療法士、外部研修の参加、また他の専門機関からの助言や見学等を通じて必要な知識や技術の習得ができるよう努めます。 ・肯定的、具体的、視覚的な伝え方の工夫、スモールステップによる支援や感覚過敏がある場合は、音や肌触り、室温など感覚面の調整（イヤーマフの活用や、ホワイトボードで内容を伝たり、人とぶつからないように衝立で区切る等）の子どもの特性にあった対応を工夫します。
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	0	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス、活動内容、ねらいをクラス通信や毎クラス開催時に掲示を行い保護者へ提示します。 ・全クラス一覧できる「支援プログラムの公表」は、年度内で、掲示とホームページ上で公表予定です。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	24	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆家での様子を聞いてくれたり、教室での行動を見てくれた上で作成してくれている。 ◆子供の行動をよく見てくれて、翌週には案を出してくれて色々試してくれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園前の事前情報、保護者による調査票、面談、発達検査結果や日々の個別記録等のアセスメントの方法を統一しています。また、標準化されたツールを該当児童に実施します。 ・支援計画作書は、個々面談時間（約1時間程度）を設けて保護者、支援者共に相互確認をして作成しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	0	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・新年度開始時にガイドライン内容を職員に周知すると共に保護者へは利用開始時にガイドラインを遵守したサービス提供に努めることを説明しています。ガイドラインの配布または、事業所内に設置し、常時確認できるようにしています。ガイドラインの必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか見直し検討します。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	1	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の内容は、職員間で共有し、支援目標を意識して活動を実施しています。また、療育後は内容の振り返りをおこない、次の療育プログラムを設定しています。 ・当日代替職員が入る場合でも、支援計画の内容は、職員間で共有し、支援目標を意識した活動を実施します。

保護者	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	0	0	1	<p>◆個々の支援だけでなく、集団としての活動でも色々な取り組みがあり、楽しんでいます。</p> <p>◆様々な事をやってくれるので楽しそうです。</p> <p>◆毎回違うおもちゃや遊びをやってくれる。</p> <p>◆毎回、プログラムが違い上手く工夫されている。</p>	<p>・クラス毎に利用児の状況に沿ったプログラムを日々話し合い、クラス開催後は、子どもの興味や様子を観察した上で、その振り返りと次回に向けた検討を行います。引き続き、日々のプログラム内容を伝える工夫をしていきます。</p>
	11	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24	0	0	0	<p>◆しっかりと説明してくれた。</p>	<p>・利用開始時は契約内容、重要事項説明書を市担当者が説明をおこない、事業概要を所長と児童発達支援管理責任者が説明をしています。また、運営等のご質問には随時対応できるように努めています。</p>
	12	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24	0	0	0	<p>◆分かりやすく説明してくれた。</p>	<p>・児童発達支援計画は、個々に面談時間を設けて保護者、支援者共に相互確認をして実施します。</p>
	13	保護者に対して、子育てや子どもの発達・育ち等に関する勉強会や話し合い等の機会が設けられていますか。	22	2	0	0	<p>◆就学に向けてのOG講和会がとても参考になりました。また、いつでも職員の方が親身になり話を聞いてくださるので安心して相談出来ます。</p> <p>◆特に勉強会があまり設けられているとは感じない。</p> <p>◆毎回、子供が遊んでいる時に声を掛けてくれて話を聞いてくれます。</p> <p>◆勉強会や話し合いの機会があるので保護者間でコミュニケーションが円滑。</p>	<p>・母子同伴での活動となっていますので、日々の場面での意見交換ができるよう配慮しています。また、勉強会、情報交換会等を設けることで保護者支援につながるよう設定しています。午後のクラスでは、兄弟姉妹の預りをして保護者が観察室より見学ができるように試行しています。引き続き、保護者同士の交流ができる工夫をします。</p>
	14	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	23	1	0	0	<p>◆何に悩んでいるかを分かってくれていて、どうすれば良いかを考えてくれます。</p> <p>◆活動プログラムの間にも丁寧に説明して頂けているので安心できる。</p>	<p>・全ての方に対して、お話しする時間を十分に確保することができず、ご不便をおかけしています。年3回の定期面談の他、必要と思われる時には別途時間を確保しお話しするようにしています。今後も、必要な時には遠慮なくお声掛けくださるよう伝えます。今後、オンライン面談も検討します。</p>
	15	定期的に、面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	2	0	0	<p>◆面談は定期的に行われていると思うが、子育てに関する助言等の支援は定期的に行われているとは感じない。</p> <p>◆行われています。</p>	<p>・保護者との面談は年に3回を予定しています。この場面では支援計画策定が主になりますが、他相談についても確認しています。また、日常的な相談は活動場面を通じて対応する工夫をします。</p>

への説明等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談などをよく聞いてくれます。 ◆相談したことを考えてくれて心配してくれて連絡をしてくれます。 ◆迅速に適切に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動場面等で日々意識していますが、今後も配慮していけるよう努めます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆話をしてくれる時間を設けてくれている。 ◆近況報告をしやすい状況を作ってくれます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・母子分離のクラス（4～5歳児）は、極力保護者の方がたに観察室からの見学をお願いし、観た内容に基づく振り返りができるよう努めています。 ・母子同伴のクラス（2～3歳児）は、日々の活動時に情報の共有を意識します。 ・振り返り際には、担当のみだけでなく、他の職員もフィードバックに入り、クラス担当間での共通理解を深め保護者へ伝えるよう努めます。
	18	定期的にクラスつうしんやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ◆早めに予定を出してくれているので助かります。 ◆クラス通信に分かりやすく載っています。 ◆月ごとにクラス通信を作成して頂き、行事予定が分かりやすいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動概要や行事等は、月のお知らせ、掲示等を通じて情報の発信を行っています。掲示のみの4～5歳児クラスについては今後検討していきます。また、サービス評価結果については、口頭説明や事業所内掲示及び法人ホームページに掲載をしています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されていると思いますか。	22	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ◆控室にてパーティションの区切りはあるもの面談の表や実績表等、氏名の書かれた紙類をオープンに置いていることについて気にしている。毎度、こちらで裏返したり、伏せたり、他の紙を載せたりして対応しているが、個人情報の扱いが十分にされているかという点、保護者が個々で気を付けている以上、施設としてはそうではないのではとも思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個室以外で話を行う際には、音量や内容に配慮いたします。 ・保護者控室での書類の扱いに関しては、不十分で申し訳ありませんでした。道具箱に入れて対応する等検討し改善します。
	20	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ◆定期的に避難訓練をしてくれています。 ◆訓練をしっかりと行って良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時や感染症対策については、研修や訓練を実施しています。引き続き、マニュアルの周知・説明に努めていきます。 ・母子同伴のクラスと母子分離のクラスで避難訓練の実施が異なります。

非常時等の対応	21	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	21	1	0	2	・母子同伴のクラスと母子分離のクラスで避難訓練の実施回数が異なっています。同伴クラス年4回で、分離クラス年2回です。保護者の意向も含め検討します。	
	22	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	1	0	0	◆危ない所はあまりないと思う。 ◆支援が行われていると思います。	・子ども安全計画は、毎年見直しをして安全に努めます。また、安心して通園できるように努めます。安全計画書は、掲示をし、引き続き、周知・説明に努めます。
	23	事故等（怪我等を含む）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明されていると思いますか。	18	2	0	4	◆そういった状況になったことがないので分からない。 ◆少し赤くなってしまっただけでも何があったか説明してくれています。	・事故等が発生した場合は、速やかに対処し、該当保護者への連絡をしています。職員はヒヤリハット報告書を作成し、職員の気づきを高め事故防止に努めます。今後、保護者全体への周知の工夫を図ります。
満足度	24	子どもは安心感をもって通所していますか。	23	1	0	0	◆そういった状況になったことがないので分からない。 ◆嫌がる時がある。 ◆いつも明るく対応してくれるので安心しています。自分から(たんぽぽ教室の)ドアを開けて入ろうとします。 ◆当初よりかストレスなく、今では慣れたお陰か安心感を持って通所しています。	・子どもの声（気持ちや思い）に耳を傾けることを大切にして、子どもの様子は次のクラス開催に反映するよう努力していきます。少しでも不安なく利用していただき、療育への期待に答えられるよう、事業所として意識し改善に努めます。
	25	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	4	0	0	◆嫌がる時がある。 ◆いつも楽しく通っています。 ◆「先生の所に行こう」と言う嬉しそうにしているので楽しみにしています。 ◆前日にたんぽぽ教室の話をするとう翌朝早起きをします。 「先生に会いたい」と良く言っています。	・職員の資質向上について、公認心理士による研修、外部研修の参加、また他の専門機関からの助言や見学等を通じて必要な知識や技術の習得できるよう努めます。 ・クラス開催は、7～8名の小グループでの活動となるため、それぞれの子どもが興味を持って参加できるように職員間で検討し、実施します。 ・登園しやすい環境を工夫し、保護者も相談しやすい環境を整えます。
	26	事業所の支援に満足していますか。	23	1	0	0	◆いつもご指導頂き、ありがとうございます。残り半年間も楽しく通いたいと思います。 ◆家では出来ない事をしてくれたり、私も話が来て満足です。 ◆確実に成長しているのが分かります。通わせて頂きありがとうございます。 ◆子供に対して細やかな気配りをして頂き満足しています。	・本評価においてご意見を頂き、誠にありがとうございました。改めて一層の努力が必要と感じております。ご意見はまだまだあるかと思いますが、少しでも不安なく利用していただき、療育への期待に答えられるよう、事業所として意識し改善に努めます。